

脳原発悪性リンパ腫の全身性転移は、剖検時に確認されたものが6例報告されている。今回我々は、生存中に他臓器転移を確認できたと考えられる1剖検例を経験したので報告する。

症例は65才女性。昭和62年4月、右片麻痺出現。脳梗塞の診断にて某病院でリハビリ治療を行っていたが、6月、意識障害出現。某脳神経外科病院で頭蓋内悪性リンパ腫を疑がわれ、7月、当科紹介入院。神経学的に、嗜眠、右片麻痺認め、CTと脳血管撮影では悪性リンパ腫に特徴的な所見を示した。全身の検索では他の臓器に腫瘍性病変を認めなかった。腫瘍摘出術を行ない、病理診断は悪性リンパ腫であった。術後、放射線及び化学療法を行ない、CT上エンハンスされる腫瘍は消失した。8月中旬、外陰部に潰瘍性病変出現。Ga-スキャンにて、右頸部リンパ節及び外陰部に異常集積を認め、外陰部は生検の結果、悪性リンパ腫の病理診断であった。昭和63年1月、腹部エコーにて肝転移を指摘された。2月12日死亡。剖検の結果、肝、胃、両側副腎にも腫瘍を認め、転移巣と考えられた。

A-75) 多発性放射線壊死をきたした脳原発悪性リンパ腫の1症例

武部 吉博・徳力 康彦 (福井赤十字病院)
 坂倉 正・金 崔坤 (脳神経外科)
 大橋 経昭

左側頭葉の malignant lymphoma に対して放射線療法を行なった後3年4ヶ月を経て多発性の radiation necrosis がつきつぎと出現し、10ヶ月の経過で出現、消退を繰り返した症例を経験したので報告する。

症例は36才女性で、開頭術による組織学的診断にひきつづき放射線治療を受けた。3年4ヶ月を無症状にすごしたあと、急速な臨床症状の悪化と共にCT上で左前頭葉白質にエンハンスをうける病巣が出現した。組織学的診断は radiation necrosis であった。以後10ヶ月の間に3度臨床症状の増悪を伴ない、CT上時期、発生日位を違えて病巣の出現をみた。ステロイド大量療法、外減圧術等の加療に加うるに再度開頭術により組織学的診断を試みた。結果はやはり radiation necrosis であった。

一般に radiation necrosis は腫瘍の再発との鑑別が難しい。左右大脳半球に時期を違えて多発性に出現するという特異な臨床経過をとった一症例を呈示し、そのメカニズムおよび治療について文献的考察を加え報告する。

A-76) 神経管外転移を来した髄芽腫の1例

中村 達美・齋藤 和子 (青森県立中央病院)
 中村 公明・天笠 雅春 (脳神経外科)
 田中 輝彦

症例は17歳、男性。右半身の脱力感を主訴として、昭和61年1月、某病院を受診、頭部CTにて右小脳半球腫瘍の診断を受け、当科を紹介され入院となった。61年2月全麻下に後頭下開頭術を行い、腫瘍を肉眼的に全摘出した。組織は desmoplastic type の medulloblastoma であった。術後 RAF 療法 (radiation, ACNU, FT-207) をを行い、その後 interferon の投与、MTX の髄注等も試みたが、髄腔内播種を来し、発症より1年9カ月に死亡した。

剖検では、脊髄の全長にわたって播種が認められ、また、肝門部リンパ節、及び肝実質内、肺、小骨盤リンパ節、縦隔のリンパ節に転移巣を認めた。組織像で、肝の類洞を中心に腫瘍細胞が増殖し、また、脊髄クモ膜のリンパ管に腫瘍塞栓が認められることから、血行性及びリンパ行性に神経管外転移を来したものと考えられた。

A-77) 新生児後頭蓋窩脳腫瘍の1例

井上 明・関口賢太郎 (山形県立中央病院)
 佐藤 光弥・反町 隆俊 (脳神経外科)
 佐藤 進
 渡辺 真央・近岡 秀郎 (同 小児科)
 檜前 薫・生田 房弘 (新潟大学脳研究所
 実験神経病理学部)

新生児後頭蓋窩脳腫瘍を経験したので報告する。【症例】生後2週目の男児、妊娠4カ月に切迫流産にて加療を受けた。昭和62年11月3日、満期自然分娩、生下時体重3098gr、APGAR 2点で新生児仮死(5分後7点)。全身状態改善し、11月11日退院した。11月13日頃より日に数回嘔吐し、頭囲も拡大してきたため、11月18日当科入院。頭囲は41cmと1週間で約6cmの拡大を示した。神経学的には大泉門が拡大膨隆し、左末梢性顔面神経麻痺を認めた。CTでは閉塞性水頭症と左小脳半球から小脳虫部、脳幹におよぶ heterogeneous mixed density な腫瘍が認められた。VPシャント施行後、12月8日腫瘍部分摘出術を施行した。手術所見では、脳表では境界鮮明であるが内部は境界不鮮明な灰白色で、出血の少ない軟らかい腫瘍が左小脳半球と小脳虫部を占拠していた。組織学的には、小型の未熟な細胞で構成され、このなかに、免疫組織学的および電顕的には multi potential な分化を示す細胞群がみられ primitive neuroe-